

関与先から感謝されながら、顧問料をアップしていきたい所長先生へ

～会計事務所が関与先から感謝され、顧問料をアップする～

豪華特典付  
定員15名

## 「脱★ドンブリ経営実践セミナー」のご案内

2019年4月10日（水）東京開催決定！！

月額30万円以上の顧問契約を多数持つコンサルタントが  
「決算書の数字をつかって、社長自身から利益アップのアイデアと  
意欲を引き出すシンプルな方法を」公開します。

多くの税理士先生にヒアリングをした結果、  
1つの共通したお悩みがあることに気がきました。

これまで弊社では、税理士先生のための関与先獲得手法に関するセミナーを多数開催し、たくさんの方にご参加をいただきました。

その際、先生方に現状のお悩みを伺ってきたところ、関与先の獲得とは別に、あるもう一つの大きな悩みをお持ちでいらっしゃることに気がきました。

それがどんな悩みかと言いますと・・・

- × 今の顧問料は適正なものではない
- × 関与先からもっと感謝されながら、“適正な報酬”をもらえるようになりたい
- × 色々やったけれど、結局どうすれば良いかわからない

もし、皆さまが同じような悩みを抱えていらっしゃるのでしたら、今回のご案内は大変重要になりますので、ぜひ、最後までお読みください。

### なぜ、会計事務所業界に価格競争が起きたのか？

今、日本に会計事務所が何件あるかご存知でしょうか？

総務省統計局が発表した「平成28年経済センサス」によりますと、会計事務所の数は 31,208件 です。  
この数は実にコンビニエンスストア(約4.9万件)の約60%に相当する数の会計事務所が存在していることとなります。

一方、中小企業庁によりますと、中小企業・小規模事業者の数は1986年以降長期に渡って減少傾向にあります。

つまり、会計事務所の業界が供給過多の状態に突入し、需給バランスが歪み始めているのです。  
供給過多に突入した業界で共通して起こること、それは価格競争の激化です。

もし、先生が他の事務所との違いを明確に打ち出せているとしたら、価格競争とは無縁かもしれません。

しかし、多くの会計事務所が明確な違いを打ち出せず、価格競争に巻き込まれているというのが現状のようです。

## 同じ悩みを持った2人の先生の まったく異なった成果

ある2人の先生が同じ時間をかけて、この悩みを解決しようと努力し、まったく異なる結果が出た事例をご紹介します。

1人の先生は、経営者に最もニーズが高いと言われる“売上アップ”のコンサルティングを付加サービスに加えました。

その結果、どうなったかといいますと、実は、**まったく成果が上がりませんでした。**

なぜでしょうか？

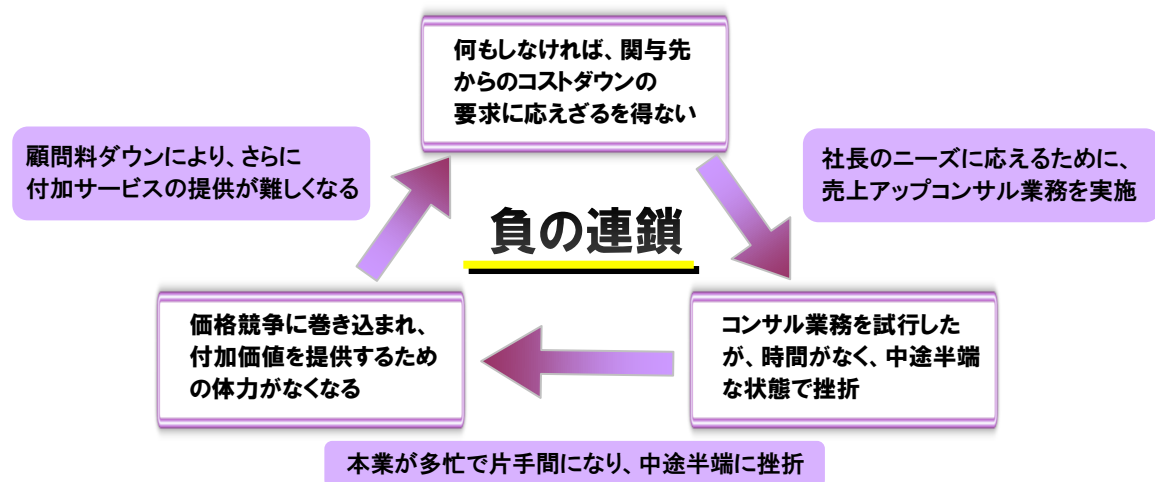
それは、「そもそも**税理士とはまったく畑違いの分野だったために、ただでさえ忙しい本業の片手間に学んだノウハウでは中途半端にしか関われず、その結果、成果が見えずに尻すぼみとなってしまった**」ということでした。

こうした事例は、意外と多いようです。

「何もしなければ、コストダウンを要求してくる企業の声に応えざるを得ず、ますます価格競争に巻き込まれる。しかし、価格を抑えようとすればするほど、より良いサービスを開発する体力がなくなり、特長のない事務所になっていく。」

と、その方は嘆いておられました。

そして、同様に多くの会計事務所が「負の連鎖」に陥っているということでした。



それでは、高い付加価値を与えられるような大規模な事務所の一人勝ちなのでしょうか。いいえ、そんなことはありません。

もう1人の先生が成功された方法は、大規模事務所はもちろん、たとえ1人の事務所であったとしても十分活用できる方法で大きな成果をあげていたのです。

## もう1人の先生が大きな成果を出した“ある手法”とは？

もう1人の先生が成功したのは、

「**決算書の数字を利用して、利益アップのアイデアと意欲を引き出すシンプルな方法**」

を身に付けたことでした。

この手法のポイントは、**儲かる仕組みをビジュアルに見せながら、関与先の社長に「自分にもできそう」と思ってもらうこと**にあります。

そして、**ほとんどの経営者が共通して知りたいこととして、次の3点が挙げられます。**

経営者が共通して知りたい“3つのこと”とは、

- ① 今、自社の状況は客観的に見て、良いのか、悪いのか？
- ② どこに問題があるのか？どこに焦点を当てて考えればよいのか？
- ③ 経営を改善するために、どのようにストーリーを描けばよいのか？

もしかしたら、「すでにそんなことは伝えている」と思われる方がいらっしゃるかもしれません。

しかし、実際には、“経営者に分かりやすい言葉で”  
これらを“伝え切れている”という税理士先生は、ほとんどいないというのが現状のようです。

弊社セミナーに参加されたある社長の言葉が、それを物語っています。

「うちの税理士の先生は、私が決算書を読めないことを全く理解してくれず、難しい言葉ばかりで説明するので、質問しようにも何を聞いてよいのかが分からないのです。

だから、もう彼に相談するのはやめました。

とりあえず会社が黒字で、税金が最小限に抑えられればそれでよいと割り切っています。」

一方で、税理士の先生方からは、「経営計画の指導をしても、全然浸透しない」といったお話を伺います。

私たちは、このギャップに大きなビジネスチャンスが眠っていると考えます。

ギャップを埋めるサポートをして、  
月額30万円の顧問料をもらうコンサルタントの手法をお伝えします。

このギャップにビジネスチャンスがあることを証明するコンサルタントがいます。  
今回のセミナーの講師を務める 和仁 達也 です。

和仁は、社長と会計事務所のギャップを埋めることを通して、  
なんと、月額30万円～40万円以上の報酬をもらっています。

和仁は言います。

「私は売上アップのコンサルティングをしたことは一度もありません。

それなのに、クライアントはどんどん発展し、ほとんどのクライアントに継続契約をしてもらえます。」

さて、和仁が行っている「ギャップを埋めるサービス」とは何でしょうか？

これだけの報酬をもらうくらいですから、奇想天外な発想を要するコンサルティングなのかと思われるかもしれません。

しかし、実際には、税理士の先生なら

「え？そんなことで？」と、逆にびっくりされるかもしれません。

実は和仁は、

「キャッシュフロー経営」を中小企業に導入するサポートをしているのです。

したがって、面談で使う資料は、**税理士の先生と同じ「決算書」と「月次の試算表」が主なもの**になります。

ただし、**1つだけ大きく違う点**があります。

そして、そこに**税理士先生が他の会計事務所**に差をつけるためのカギがありました。

## 他の会計事務所に大きく差をつける “もう1つのツール”とは

和仁の、通常とは大きく違う資料の秘密、それは

「**社長との面談ツール**」にあります。

決算書や月次の試算表は、**数字の専門家(プロ)の目線**で作られたものです。  
「数字は苦手だけど商売を考えるのは大好き」な**社長(アマチュア)の目線**で作られたものではないのです。

これが、ギャップを生んでしまう最大の要因でもあります。

一方で、和仁のツールは、プロの目線で作られた資料をアマチュア目線で作り直し、  
経営者と会計事務所とのギャップを埋めるものなのです。

ところで、本来そうした役割を担うのに最もふさわしいのは、**会計事務所**なのかもしれません。

…しかし、現実には、膨大な量の決算や検算業務でお忙しい先生方が、関与先のためとはいえ、  
わかりやすい図や資料を作って伝える準備にまで時間を割くというのは、**困難**なのではないでしょうか。

そこで、このセミナーでは、そうした労力を省くために、

**和仁が20年間のコンサルティングの現場で改善を重ねてきたノウハウとツール**をお伝えします。

ただ、このセミナーはどなたでも費用以上の価値が得られるというものではありません。

**次のような方を対象**としています。

### セミナーの対象

- ✔ より質の高いサービスを提供できる会計事務所を目指している**所長先生**
- ✔ 上から目線の指導ではなく、企業のパートナーとしての立場を取りたい**士業、コンサルタント**
- ✔ 今後の発展の鍵は「コミュニケーション」にあると考えている**士業、コンサルタント**  
(税理士などの資格のない職員さんやコンサルタントの方もご参加いただけます)

このセミナーに参加することで、

**所長先生は、7つの重要なヒント**が得られます。

それは…

## このセミナーに参加することで得られる7つのヒント

- ① 関与先の社長に会社の現状をおおざっぱにわかりやすく伝え、感謝される方法がわかります。感謝されると、当然ながら意欲が湧いてきます。
- ② 「社長は教わりたいのではない。サポートしてもらいたいのだ。そしてサポートしてくれるパートナーが欲しいのだ」ということが実感として掴めます。
- ③ 関与先の経営計画をつくるサポート役を担うことができ、その報酬を請求する勇気が持てるようになります。
- ④ 関与先の数字を把握できる立場にある特権を生かし、その価値を最大限、関与先に伝えるための便利なツールが手に入ります。さっそく次の巡回監査で使えます。
- ⑤ コミュニケーション力が価値を生み出す意味を理解し、訪問すると関与先に喜んでもらえる関係性を創る秘訣がわかります。
- ⑥ 過去の結果を伝えるだけでなく、未来のプランを関与先社長とワクワク話せるための道筋と話の切り出し方、そして会話中に使えるツールが手に入ります。
- ⑦ 最終的に価格競争に巻き込まれず、決算書の作成以外に付加価値を提供できる会計事務所としてのポジションを確立できるきっかけづくりができます。

さらに今回は、この和仁のノウハウを新たなサービスとして経営者の方に提供していくきっかけに活用できる

**税理士先生のためのセミナーコンテンツも併せてご紹介いたします。**

### セミナーのノウハウを実践し、 成果を出すための特別なセミナー参加特典

どんなに良いセミナーに参加しても、実践がなければ成果にはつながりません。

ご参加いただく先生方に実践と成果を挙げていただきたいという思いで、特別な特典をご用意いたしました。

#### 参加特典

特典①: セミナーで得たノウハウを実践するための

和仁のオリジナルツール

特典②: 和仁の著作

「超★ドンブリ経営のすすめ」(ダイヤモンド社)

## このセミナーの価格について

さきほどご紹介しましたように、和仁の顧問契約は月額30万円以上であり、以前開催されたセミナーでは、**参加費4万円にもかかわらず1週間で70名が満席となっております。**

今回、同額の参加費での開催も検討しましたが、弊社といたしましては、税理士先生や士業、コンサルタントの皆様のご本業を支援することで、一緒に中小企業を元気にしていきたいという考えのもと、

**半額の2万円での開催とさせていただきます。**

それでも、かなり魅力的なオファーかもしれません。

しかし、今回はこの案内経由でお申込みいただいた方にさらにメリットをご享受いただきたく、

**専用の申込用紙でお申し込みいただいた先生には、  
1万円でご参加いただけることとなりました（実質75%OFFの価格です）。**

さらに、セミナー終了後は、和仁の特別講座であり多くの成果が続出している「キャッシュフローコーチ養成塾」についても30分ほどご説明をさせていただきますので、そちらもどうぞご期待ください。

ぜひこの機会に本セミナーにご参加いただき、「関与先から感謝されながら顧問料をアップ」できる会計事務所への第一歩を踏み出していいただければ幸いです。

※このセミナーは、会計事務所の所長先生向けにお話しするくだりがありますが、コンテンツそのものは**社会保険労務士や中小企業診断士をはじめとする士業、あるいは様々なコンサルタントの方にもお役にいただけます。安心してご参加ください。**

## 最後に弊社の心のうちをお話します

わたしたちのビジョンは、「**社長と社員が夢や人生観を語り合える世界をつくる**」ことです。

つまり、社長と社員がビジョンや経営数字を共有し、立場の違いからくるコミュニケーション・ギャップを最小化することで、社員が当事者意識を持ち、自立性と主体性の発揮で、活躍する場をつくる手助けをします。

そのためには、自ら模範を示し、わたしたちと共にそんな社長を支援してくれる同志の存在が必要です。そんな仲間を増やしていくことにより、より多くの中小企業の経営をサポートし、その影響力の範囲を広げていくことを目指しています。

今回のセミナーは、そんな思いで企画させていただいたものです。

また、**セミナー後には懇親会も行い、セミナーの内容への質問はもちろんのこと、日頃のコンサルティングや営業活動についても和仁が直接、相談に乗っています。**

少数密着型で和仁に直接相談いただける機会は、非常に希少となっているので、この機会をご利用いただけたらうれしいです。

ぜひ、多くの方にご参加いただき、中小企業と一緒に元気にしていくことができると考えております。

それでは、当日会場でお待ちしております！



## セミナー講師プロフィール

### (株)ワニマネジメントコンサルティング 代表取締役 和仁 達也



1972年1月1日生。1999年1月に開業。  
ビジョンとお金の専門家、ビジョナリーパートナー。

27歳で(株)ワニマネジメントコンサルティングを起業。

月給25万円のサラリーマン時代から一転、月額30万円以上の顧問契約先がだんだん複数社になるなどして、実績を積んできた。

単なる情報提供ではなく、クライアント目線からの経営支援が信頼に結びつき、コンサル業界では顧問契約年数が通常1年未満で終わると言われる中、平均10年、長い顧問先では20年以上に及んでいるのが特徴。

得意分野は、経営者が本当にやりたいことを明確にし、解決策を本人から引き出すコーチング。

自身が人並み以上に試行錯誤し体得してきた経験にもとづき、ビジョン実現化と『お金、時間、コミュニケーション』を連動させる独自の理論で、経営の素人にも理解できるほどわかりやすくアドバイスをしている。

最近では顧問先へのコンサルテーションのほかに、企業内セミナーや勉強会・交流会などでの講演依頼が後を絶たない。

また、「難しいことを、わかりやすく楽しく」解説する能力を高く買われ、品川女子学院（高校）にて「ビジネスと生活で使えるお金の授業」を担当。大反響を得て、テレビ番組『カンブリア宮殿』でも紹介された。

著書に、8万部超のロングセラー「世界一受けたいお金の授業」（三笠書房）をはじめ、「超★ドンブリ経営のすすめ」（ダイヤモンド社）、「年間報酬3,000万円超えが10年続くコンサルタントの経営数字の教科書」（かんき出版）ほか多数。



～会計事務所が関与先から感謝され、顧問料をアップする～

# 「脱★ドンブリ経営実践セミナー」

## ～ 申込用紙 ～

開催日時	東京開催 2019年 4月10日(水) 14時00分～17時30分 ※終了後、 <u>講師との個別相談を兼ねた特別な懇親会</u> あり(約2時間、会費5,000円)
受付開始	13時40分～
主催	株式会社ワニマネジメントコンサルティング
講師	代表取締役 和仁 達也
参加費	<del>通常料金：20,000円</del> <b>【特別価格】この申込用紙でお申込の方 ⇒ 10,000円</b> (参加費のお振込方法は別途メールにてご案内いたします)
会場	三井住友海上駿河台新館 602 会議室
住所	〒101-8011 千代田区神田駿河台3-11-1 (三井住友海上駿河台新館 602 会議室)
定員	<b>先着15名様</b>
申込期限	<b>4月4日(木)まで</b> (定員になり次第締め切らせていただきます)

【お申込み方法】 ①か②のいずれかでお申込み頂けます。

①メール送信先 : [infowani@wani-mc.com](mailto:infowani@wani-mc.com)

(メールでのお申込みは、下記情報を入力の上、件名に「脱ドン参加4月東京」と記載して送信ください)

②FAX送信先 : 052-739-7207

(FAXでのお申込みは、下記ご記入の上、切り取らずにそのままFAX送信ください)

<申込書記入欄> 事前のご案内に使用いたしますので、すべての欄を漏れなくご記入ください。

貴事務所名		TEL	—	—
出席者氏名	(ふりがな)	FAX	—	—
お役職		e-mail	@	
所在地	〒	懇親会の参加	参加 ・ 不参加	

※誤読防止のため、上記 e-mail アドレスははっきりと明瞭に記載をお願いします

このお申し込みFAX